

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年7月19日(2012.7.19)

【公開番号】特開2010-50883(P2010-50883A)

【公開日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-009

【出願番号】特願2008-215223(P2008-215223)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 03 G 21/00 (2006.01)

B 41 J 29/42 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 C

G 03 G 21/00 3 8 6

G 03 G 21/00 3 7 0

B 41 J 29/42 F

G 06 F 3/048 6 5 2 A

B 41 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月4日(2012.6.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のジョブを予約可能な予約部と、当該予約部により予約されたジョブに応じて、画像形成処理を実行する画像形成部と、を備える画像形成装置において、

第1軸がトレイ情報又は用紙情報、第2軸が用紙の使用予定枚数を示す二次元の表上に、予約された各ジョブの予約情報を表示したジョブスケジューリング画面を表示部に表示する制御部と、

各トレイの用紙に関するトレイ用紙情報を記憶する記憶部と、

を備え、

前記制御部は、

予約された各ジョブの設定条件に基づいて、各ジョブの使用するトレイ又は用紙を特定し、各ジョブの用紙の使用予定枚数に相当する第2軸の長さ分の前記予約情報を、特定したトレイ又は用紙に対応する第1軸上の位置に表示し、

予約された各ジョブの設定条件と前記トレイ用紙情報とにに基づいて、少なくとも一部の画像形成処理が不可となる停止要因を有するジョブが予約されているか否かを判断し、停止要因を有するジョブが予約されていると判断した場合に、当該停止要因を有するジョブに関するジョブ情報を、前記ジョブスケジューリング画面に表示することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記ジョブ情報をとして、ファイル名、ユーザ名及びジョブの設定条件のうち、少なくとも一つを表示することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記ジョブの設定条件には、トレイ設定情報及び用紙設定情報と、用紙の使用予定枚数と、が含まれ、当該用紙設定情報には、紙種、用紙サイズ及び坪量のうちの少なくとも一つが含まれることを特徴とする請求項2に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記制御部は、前記ジョブ情報を、前記ジョブスケジューリング画面において、何れの予約情報及びジョブ情報にも重ならない位置に表示することを特徴とする請求項1～3の何れか一項に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記ジョブスケジューリング画面において、前記予約情報を選択する選択部が備わり、

前記制御部は、前記ジョブスケジューリング画面において、前記選択部により、停止要因を有するジョブの前記予約情報が選択された場合に、当該ジョブに関する前記ジョブ情報を表示することを特徴とする請求項1～4の何れか一項に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記停止要因には、前記トレイ設定情報及び前記用紙設定情報に一致する前記トレイ情報が無い第1の停止要因と、前記トレイ設定情報及び前記用紙設定情報に一致する前記トレイ情報が有り、且つ、トレイの用紙残量がゼロである第2の停止要因と、前記トレイ設定情報及び前記用紙設定情報に一致する前記トレイ情報が有り、且つ、当該ジョブの実行中にトレイの用紙残量がゼロとなる第3の停止要因と、が含まれ、

前記制御部は、前記停止要因を有するジョブに関する前記予約情報を、各停止要因に応じた態様で前記ジョブスケジューリング画面に表示することを特徴とする請求項3に記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記制御部は、所定の更新タイミングに、前記第2軸の原点を現時点として、前記ジョブスケジューリング画面における前記予約情報の表示位置を更新することを特徴とする請求項1～6の何れか一項に記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記所定の更新タイミングは、所定枚の用紙に対する画像形成処理が終了したとき、又は、前回の更新タイミングから所定時間が経過したときであることを特徴とする請求項7に記載の画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するため、請求項1に記載の発明は、複数のジョブを予約可能な予約部と、当該予約部により予約されたジョブに応じて、画像形成処理を実行する画像形成部と、を備える画像形成装置において、

第1軸がトレイ情報又は用紙情報、第2軸が用紙の使用予定枚数を示す二次元の表上に、予約された各ジョブの予約情報を表示したジョブスケジューリング画面を表示部に表示する制御部と、

各トレイの用紙に関するトレイ用紙情報を記憶する記憶部と、

を備え、

前記制御部は、

予約された各ジョブの設定条件に基づいて、各ジョブの使用するトレイ又は用紙を特定し、各ジョブの用紙の使用予定枚数に相当する第2軸の長さ分の前記予約情報を、特定したトレイ又は用紙に対応する第1軸上の位置に表示し、

予約された各ジョブの設定条件と前記トレイ用紙情報を基づいて、少なくとも一部の画像形成処理が不可となる停止要因を有するジョブが予約されているか否かを判断し、停

止要因を有するジョブが予約されていると判断した場合に、当該停止要因を有するジョブに関するジョブ情報を、前記ジョブスケジューリング画面に表示することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

請求項6に記載の発明は、請求項3に記載の画像形成装置において、前記停止要因には、前記トレイ設定情報及び前記用紙設定情報に一致する前記トレイ情報が無い第1の停止要因と、前記トレイ設定情報及び前記用紙設定情報に一致する前記トレイ情報が有り、且つ、トレイの用紙残量がゼロである第2の停止要因と、前記トレイ設定情報及び前記用紙設定情報に一致する前記トレイ情報が有り、且つ、当該ジョブの実行中にトレイの用紙残量がゼロとなる第3の停止要因と、が含まれ、

前記制御部は、前記停止要因を有するジョブに関する前記予約情報を、各停止要因に応じた態様で前記ジョブスケジューリング画面に表示することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

請求項6に記載の発明によれば、請求項3に記載の発明と同様の効果が得られるのは無論のこと、停止要因を有するジョブのそれぞれが、第1の停止要因、第2の停止要因、第3の停止要因の何れを有するかを容易に把握することができることとなり、画像形成処理を停止させないための適切な作業を行うことができる。